

令和7年度指定管理者モニタリング評価表

施 設 名	千里浜観光交流拠点施設	所在地	羽咋市千里浜町タ1番地62
指定管理者	羽咋まちづくり株式会社		
住 所	羽咋市千里浜町タ1番地62	選定方法	非公募
指 定 期 間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日		
指定管理料	2,376千円（令和7年度決算額）		
評価担当課	商工観光課		
年度重点目標	経費の削減（人件費・光熱水費等） 客単価向上への取り組み		

評価項目		評価する内容の詳細	評 価		確認方法	備 考
			中間	年間		
1	職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	聞き取り	全体52名 正社員8名（役員3名含む）、パート・アルバイト44名 R8.3.31現在
		事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	A	聞き取り	例年は年2回実施。8月は中止したが、12月17日にチームワーク・チームビルディングについての研修を実施。
		指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。 （届出済みの業務委託部分は除く）	A	A	聞き取り	申請分以外の再委託なし。
2	施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	A	書類 聞き取り	適正に実施されている。
		整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	A	現地	適正に実施されている。
		法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	現地	適正に実施されている。
		保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	A	書類 現地	適正に実施されている。R7.12.23に実施した消防設備点検での指摘事項については改善済み。
		備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	書類	備品台帳で確認。
3	サービス向上への取組状況 （アンケート調査による意見及び対応は項目9に）	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	A	現地	適正に実施されている。
		特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	聞き取り	適正に実施されている。
		利用者に対して満足度について調査（アンケート・意見箱の設置等）を行ったか。	A	A	現地	適正に実施されている。意見箱を常設し、投函があった際は市へ随時報告している。
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	聞き取り	適正に実施されている。
4	防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	A	聞き取り	適正に実施されている。R8.3.31避難訓練実施済。
		リスクに応じた保険等に加入しているか。	A	A	書類 聞き取り	業務災害総合保険、総合賠償責任保険、起業財産総合保険の加入を確認した。

評価項目		評価する内容の詳細	評価		確認方法	備 考
			中間	年間		
5	個人情報保護の措置状況	個人情報は適正に管理されているか。	A	A	現地	適正に実施されている。
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	A	聞き取り	適正に実施されている。
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	A	A	報告書	【R7年度年間】 予算:446,845千円、 実績:511,528千円 計画以上の売上を達成。 (月次推移損益計算書より)
		料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。	S	S	聞き取り	適正に実施されている。 (店内の様子が外から見えにくくなるためキッチンカー3台まで、テント3台までと制限したが、店舗やコンテナカフェの売り上げ確保に繋がった。)
7	施設利用状況	施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。	S	S	報告書	R7年度は過去最高の売上高となった。団体旅行者向けクーポン企画が開始されてからバスの立ち寄りも増え、客数の増加が続いている。商品開発も行い、OEM商品も増えた。
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	A	報告書	適正に実施されている。
9	アンケート調査意見及び対応	・令和7年度から開設したドッグランについては、愛犬家の呼び込みはもとより、愛犬家をターゲットとしたイベント開催や商品開発、店外に設置した自販機でのドッグフード販売など、道の駅への利用者増と収益にも寄与している一方で、意見や要望も多く寄せられている。いただいた意見や要望を踏まえ、令和8年秋頃を目途に、ドッグランの更なる充実と利便性確保に向けた改修工事を実施予定である。 ・一部の利用者から個室トイレに便座クリーナーを配置してほしい要望が寄せられたが、個室トイレ用便座クリーナーは設置済みとなっている。				
10	今後、検討・調整が必要な事項	・駐車場の白線や案内表示が薄くなっているため、白線の引き直しや案内看板設置について、計画的な整備が必要。 ・車中泊や駐車場敷地内でのマナーが悪いケースがあり、駐車場利用マナーを提示する看板の設置について、検討が必要。 ・千里浜砂像の案内看板について、経年劣化で印字が薄くなっているため、大型砂像の更新に併せて修繕予定。 ・令和8年度に実施される道の駅増設工事に併せて、情報発信コーナーの機器の配置や展示のあり方についても一新し、道の駅の情報発信機能の強化につなげることが求められる。				
11	今後の管理方針	・令和9年度に、売場拡充と水産加工場を併設してリニューアルオープンするため、新たな道の駅としてのポテンシャルを最大限活かすことができるよう経営方針や方向性を見直し、万全の運営体制を確立する。 ・団体旅行者向けクーポン企画の効果もあり、売り上げが増加していることや、今後の増築工事に伴う将来的な人員配置等も視野に入れながら、人員確保等運営体制に無理がないよう法人内で十分な調整を図る。 ・経年劣化で更新や修繕が必要な備品等について精査し、計画的に更新や修繕等を行っていく。				
総合評価		中間評価	年間評価		令和6年度	令和5年度
		A	A		A	A

【別紙1】指定管理者制度施設の利用者数及び収入額について

【注意点】

1. 各施設ごとに記入してください。
2. 差引増減数及び増減額が大きい場合は理由を記入してください。
3. 表が足りない場合は、表又はシートをコピーしてください。

【所管課】 商工観光課

【施設名】 千里浜観光交流拠点施設

1. 利用者について

(単位:人)

	今年度 利用者数	前年度 利用者数	差引	増減率
上半期(4月～9月)	165,551	133,401	32,150	24.1%
下半期(10月～3月)	110,481	91,642	18,839	20.6%
計	276,032	225,043	50,989	22.7%
差引増減数が大きい理由(増減率±10%以上の場合記入)	メディア取材による集客効果			

2. 使用料又は利用料について

(単位:千円)

	今年度 使用料又は利用料	前年度 使用料又は利用料	差引	増減率
上半期(4月～9月) 総売上	292,919	252,020	40,899	16.2%
うち使用料	866	1,633	-767	-47.0%
下半期(10月～3月) 総売上	218,609	206,313	12,296	6.0%
うち使用料	415	355	60	16.9%
総売上計	511,528	458,333	53,195	11.6%
使用料計	1,281	1,988	-707	-35.6%
差引増減数が大きい理由(増減率±10%以上の場合記入)	復興応援(団体旅行者向けクーポン)による購買増加と軒下出店店舗数制限による店内売上増。軒下出店店舗数を制限したことにより、使用料は減少。 ※総売上は使用料含む(使用料＝軒下スペース・備品貸出)。			